


活用実践事例

授業の概要					
学校名	小学校				
授業日時	2014年11月13日	学年	4	教科	総合
単元名	タブレット新聞をつくらう ～好きやねん、うちの大阪府～				
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府の様子に関心をもち、大阪府の良さを新聞としてまとめることができる。 ・タブレットに原稿を書くことができ、紙面との良さを比較することができる。 ・他地域の特色を、大阪府と照らし合わせて考えることができる。 ・他の児童の新聞を読み、感想や意見をもつことができる。 				
単元の流れ	<ol style="list-style-type: none"> 1. タブレット日記を書く。 <ol style="list-style-type: none"> ①書き方の指導のない状態で、タブレットに50文字日記を書く。 ②書き方の指導をして、タブレットに50文字日記を書く。前回書いた日記と比較する。 2. 大阪府を紹介するタブレット新聞をつくる。 <ol style="list-style-type: none"> ③どんな記事を書くのか、新聞の構成を考える。「くまモン」について調べる。 ④熊本県の小学生と、Skypeで交流「1回目」する。アイスブレイキング。 ⑤熊本県の小学生と、Skypeで交流「2回目」する。「くまモン」の活躍の秘密について質問する。 ⑥⑦新聞の題字・トップ記事・調査記事・連載ものを書く。 ⑧Skypeで交流「3回目」し、得た情報をもとにコラムを書く。（本時） ⑨新聞のあとがきを書き、完成した新聞の推敲をする。 3. タブレット新聞を読み合う会を開く。 <ol style="list-style-type: none"> ⑩全員の新聞を、自分のタブレットに表示して読み、評価する。 ⑪熊本の小学生とSkypeで交流「4回目」し、活動の振り返りをする。 				
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの考えを、タブレット新聞のコラムにまとめることができる。 ・他地域からの学びを、大阪府に照らし合わせて考えることができる。 				
本時の授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> 少人数学習 <input type="checkbox"/> 習熟度別学習 <input checked="" type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習				

活用実践事例

ICT活用場面	
授業場所	普通教室
ICT機器活用場面	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input checked="" type="checkbox"/> まとめ <input type="checkbox"/> その他
	その他
活用者	<input checked="" type="checkbox"/> 指導者 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者 <input type="checkbox"/> ICT支援員 <input type="checkbox"/> 授業づくり指導員
活用機器	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者用タブレット <input checked="" type="checkbox"/> 指導者用タブレット <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	その他 AppleTV
活用コンテンツ	<input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> SKYMENU <input type="checkbox"/> Schoology <input checked="" type="checkbox"/> その他
	その他 Skype、Note Anytime
タブレット活用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一人一台 <input type="checkbox"/> 学習班に一台
活用の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県の小学校とSkypeでつなぎ、直接会話することで、活動への関心・意欲を高める。 ・鉛筆で書く新聞と違い、まとめて選択して移動させるなど修正が簡単にでき、仕上げも簡単に見栄えよくすることができる。 ・撮影して保存しておいた写真を題字部分の塗りつぶしとして活用することができる。

活用実践事例

授業の展開		
学習の流れ	ICT活用場面	ポイント
<p>【導入】 本時のめあてを知る。 「もずやん」を大阪府に定着させる方法を、タブレット新聞のコラムにまとめよう。</p> <p>【展開】 熊本県の小学生に「くまモン」に関する質問をして、どのように知名度をあげていったのかを探る。</p> <p>熊本の小学生の発表をもとにして、班で、「もずやん」の今後の方向性を考える。</p> <p>自分たちが考える「もずやん」を定着させる方法を、タブレット新聞のコラムに書く。</p> <p>【まとめ】 完成したコラムを、班ごとに発表する。</p> <p>次時の予告をする。</p>	<p>「Skype」で熊本県と小学生に質問をし、回答をもらう。</p> <p>タブレットのノートアプリ「NoteAnytime」に、タブレットペンで新聞を書く。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>タブレットの画面をミラーリング機能で電子黒板に投影する。</p>	<p>現地とつながることで、臨場感をもたらせ、関心を高める。</p> <p>鉛筆で書く新聞と違い、まとめて選択し移動させることで、修正が容易にできる。</p> <p>作成した新聞を瞬時に投影し、全体で交流することができる。</p>